

細胞療法部

A 欧 文

A-a

1. Hasegawa H, Komoda M, Yamada Y, Yonezawa S, Tsutsumida H, Nagai K, Atogami S, Tsuruda K, Osaka A, Sasaki D, Yanagihara K, Imaizumi Y, Tsukasaki K, Miyazaki Y, Kamihira S: Aberrant overexpression of membrane-associated mucin contributes to tumor progression in adult T-cell leukemia/lymphoma cells. *Leuk Lymphoma* 52(6): 1108-1117, 2011 (IF:2.492) *

B 邦 文

B-b

1. 長井一浩, 上平憲: 輸血のトリガー値を検証する 赤血球輸血 日本輸血・細胞治療学会誌 57(6): 430-5, 2011
2. 長井一浩, 嶋田夏紀, 上領章久, 深堀由紀子, 上平 憲, 土橋佳子, 有吉紅也, 永安 武, 松崎寿久, 市川辰樹, 中尾一彦, 寺澤 崇, 山下隆司, 関根一郎: 生体肺移植術後にB型急性肝炎を発症した症例. 日本輸血細胞治療学会誌 57(2): 320, 2011
3. 馬場由美子, 田中澄子, 本田章子, 江藤栄子, 長井一浩, 藤原 卓, 松本武浩: インシデントレポートを利用した転倒・転落発生報告数と診療指標との関連性の検討. 日本医療マネジメント学会雑誌 12: 247, 2011
4. 長井一浩: 輸血のトリガーを検証する 赤血球輸血. 日本輸血・細胞治療学会誌 57(2): 201, 2011
5. 岩永 聡, 有馬優子, 宇谷厚志, 大津留 晶, 長井一浩: 皮膚石灰沈着症をきたした先天性赤芽球性ポルフィリン症の1例. 西日本皮膚科 73(3): 329, 2011
6. 徳山鮎子, 西野友哉, 井生久美子, 南 香名, 森 篤史, 北村里子, 浦松 正, 小畑陽子, 新井英之, 長井一浩, 望月保志, 錦戸雅春, 大園恵幸, 河野 茂: 発作性夜間血色素尿症により末期腎不全に至り腹膜透析を導入した一例. 日本腎臓学会誌 53(6): 825, 2011
7. 長井一浩, 上領章久, 高橋夏紀, 古賀嘉人, 深堀由紀子, 上平 憲: 医療機関との連携医療機関から血液センターへの要望 大学病院輸血部会議からの要望事項からみた輸血医療の方向性. 血液事業 34(2): 313, 2011
8. 本田章子, 松尾文乃, 馬場由美子, 江藤栄子, 長井一浩, 藤原 卓, 藤田龍一, 岡田みずほ, 松本武浩: 長崎大学病院のインシデントレポートシステム「After Incident」の有用性 リスクマネージャー対象アンケート調査結果から. 医療の質・安全学会誌 6(Suppl.): 234, 2011
9. 馬場由美子, 松尾文乃, 本田章子, 江藤栄子, 長井一浩, 藤原 卓, 岡田みずほ, 松本武浩, 藤田龍一: インシデントレポートシステム「After Incident」の効果、活用方法の検討 看護師への聞き取り調査から. 医療の質・安全学会誌 6(Suppl.): 235, 2011
10. 馬場由美子, 松尾文乃, 本田章子, 江藤栄子, 長井一浩, 藤原 卓, 松本武浩: 院内ラウンドによる医療安全啓蒙の取り組み. 医療の質・安全学会誌 6(Suppl.): 235, 2011

原著論文数一覧

	A-a	A-b	A-c	A-d	合計	SCI	B-a	B-b	B-c	B-d	合計	総計
2011	1	0	0	0	1	1	0	10	0	0	10	11

学会発表数一覧

	A-a	A-b		合計	B-a	B-b		合計	総計
		シンポジウム	学会			シンポジウム	学会		
2011	0	0	0	0	0	2	7	9	9

原著論文総数に係る教員生産係数一覧

	欧文論文総数 論文総数	教員生産係数 (欧文論文)	SCI 掲載論文数 欧文論文総数	教員生産係数 (SCI 掲載論文)
2011	0.091	1	1	1

Impact factor値一覧

	Impact factor	教員当たり Impact factor	論文当たり Impact factor
2011	2.492	2.492	2.492